



野月一博 (高志会)

人口減少を見据えた 中心市としての役割は

圏域の連携を密にし 事業を充実させたい

議員 日本創成会議の試算では県内のほとんど

の市町村で人口減少が加速し、将来消滅するとの発表があった。定住自立圏の中心市として今後の役割をどう認識しているか。

市長 定住自立圏構想は関係市町村が連携、協力することで、圏域として必要な生活機能を確保し、地方圏における定住の受け皿を形成するものであり、人口減少対策の一つと認識しています。今後も中心市として圏域内の連携を密にし、共生ビジョンに掲げた三十事業を着実に進めるとともに、さらに充実させたいと考えています。

議員 公共施設耐震診断結果を踏まえ、整備方針が示されたが、市民屋内グラウンド及び南屋内グラウンドの建てかえまでの

利用者等の安全対策はどのようになっていくか。

教育部長 広報八月号で

利用人数や避難責任者の配置など、利用制限等をお知らせしましたが、今後降雪等で利用者の安全対策が困難になると予想されることから、十二月を目途に一部の活動を除き使用を禁止する予定です。

議員 セーフコミュニティの再認証に向けた事前審査の状況とその後の対応は。

民生部長 五月の事前審査では、市民活動が盛んに行われていることなどが

高く評価されましたが、これまでの取り組みを振り返っての変化を明確に示してほしいなどの指摘もありました。年末の本審査に向けて審査員からの指摘事項を一つ一つ確認し、

再認証取得の準備を着々と進めたいと考えています。

議員 狹隘道路の拡張整備に関する市民説明会の開催状況は。

建設部長 七月中に集会所等十カ所で開催し、参加

者は延べ八十人でした。説明会では、自分の土地が対象路線に面しているかどうかや費用負担などの質問がありました。



将来を見据えた取り組みを

済誠会病院から 西の市道拡幅を 全面的な拡幅は難しい



織川貴司 (高志会)

中には非常に不便に感じている人もいます。このことから同病院前の西側の区間を拡幅整備する考えはないか。

建設部長 この路線は昭和三十五年に都市計画決定を受け、昭和六十三年

度から平成十一年度まで都市計画街路事業により整備した路線です。将来、人口減少や少子高齢化に伴い、通行車両の減少が予想されることと、既に整備済みの区間であることから、全面的な拡幅整備は難しいと考えています。しかし、同病院前の交差点を挟んで急激に幅員が狭くなり、通行車線がわかりにくいので、当面は通行帯を明確にする区画線や路面着色などを実施し、交通安全の確保に努めたいと考えています。

議員 官庁街通りは十和田おいらせ農協前で終り、その西側の十和田済誠会病院前がクランク状の交差点となっている。自動車の衝突事故が発生するなど、非常に危険な箇所となっている。また、同病院前の西側は一方通行の道路で、周辺に暮らす方々の

議員 国道一〇二号の

昭和ドレスから西小学校付近までの区間は、用水路と歩道だけで、景観がよくない。この区間を桜並木として整備する考えはないか。

建設部長 この区間は地域用水機能増進事業の一環として、東北農政局と稲生川土地改良区が八郷地区から青森銀行西出張所付近までの水路と遊歩道を整備しました。昭和ドレスから西小学校までの区間については、水路と国道の間には多くの住宅が立ち並んでおり、用地の取得や建物移転補償に多額の費用を要するため、財政状況や費用対効果の観点から整備は難しいと考えています。



車線がわかりにくい交差点